

第3回 国連防災世界会議 2015仙台 パブリック・フォーラム

2015.3.15(日)

参加費
無料

東北大学復興シンポジウム

東北大学からのメッセージ ～震災の教訓を未来に紡ぐ～

開催時間 10:30～17:15(開場:10:00～)

開催場所 東京エレクトロンホール宮城[宮城県民会館] 大ホール

主催 東北大学

後援 宮城県教育委員会、仙台市(予定)

PROGRAM

言語:日本語(英語同時通訳あり) ※プログラムは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

午前の部 10:30～ 東北の復興から日本の新生を目指して

○パネルディスカッション

テーマ1 「大震災と減災対策」

コーディネーター 今村 文彦 災害科学国際研究推進プロジェクト 災害科学国際研究所長(総長特別補佐(震災復興推進担当))

パネラー 中沢 正隆 情報通信再構築プロジェクト 電気通信研究機構長、奥村 誠 災害科学国際研究所副所長
海野 徳仁 災害科学国際研究所(グローバル安全学)教授、アンドリュー・ゴードン氏 ハーバード大学(震災アーカイブ)教授
橋本 孝之氏 日本アイ・ピー・エム株式会社副会長(経団連・防災に関する委員会委員長)

テーマ2 「産業と暮らし」

コーディネーター 中井 裕 農学研究科教授(総長特別補佐(震災復興推進担当))

パネラー 田路 和幸 環境エネルギープロジェクト 環境科学研究科教授、木島 明博 東北マリンサイエンスプロジェクト 農学研究科教授
藤本 雅彦 地域産業復興支援プロジェクト 地域イノベーション研究センター長、中村 崇 復興産学連携推進プロジェクト 多元物質科学研究科教授

テーマ3 「人と医療」

コーディネーター 五十嵐 和彦 医学系研究科教授(総長特別補佐(震災復興推進担当))

パネラー 張替 秀郎 地域医療再構築プロジェクト 総合地域医療研修センター長、山本 雅之 地域医療再構築プロジェクト 東北メディカル・メガバンク機構長
石井 慶造 放射性物質汚染対策プロジェクト 生活環境早期復旧技術研究センター長、福本 学 放射性物質汚染対策プロジェクト 加齢医学研究所教授

午後の部 14:00～ 震災の教訓を未来へ紡ぐ

○講演: 未来へ紡ぐ 私からのメッセージ

「東日本大震災での教訓を踏まえた津波工学の新たな役割」

今村 文彦 災害科学国際研究所長

「大地震の発生予測はできるのか? ～2011年東北地方太平洋沖地震が教えてくれたこと～」

日野 亮太 災害科学国際研究所教授

「未来の地域医療の舞台を作りつつ、未来を担う地域医療人材を育成」

石井 正 東北大学病院 総合地域医療教育支援部長(元石巻赤十字病院医療社会事業部長)

お問合せ 東北大学 災害復興新生研究機構 企画推進室

Tel:022-217-5009 Fax:022-217-4856 E-mail:skk-som@bureau.tohoku.ac.jp

<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/>

上記URLからお申込みください。また、電話、Fax、E-mail からもお申込みいただけます。

